

事務事業評価表

1. 基本事項

作成日 令和04年06月24日(金)

事務事業		広報ふかや発行事業		担当課	秘書課	担当係	広報係	管理番号	2503	
総合計画	大項目	6	みんなで創る協働のまち	事業区分	<input checked="" type="checkbox"/> 自治事務 <input type="checkbox"/> 法定受託事務					
	中項目	2	将来に向けた持続可能なまちづくり	根拠法令 個別計画等	深谷市広報発行規則					
	小項目	1	情報発信・共有の推進							
	主要プロジェクト	0	(未使用)							
事業概要		市政に関する情報を市民の皆さんに広くお知らせするために、「広報ふかや」を毎月発行し、自治会等を通じ配布することで、市政に対する理解の向上を図る。								
目的 ※何のために		市政に関する情報を提供するため								
対象 ※誰・何を対象に		市民のかた								
手段 ※どのように		毎月広報を発行し配布する。自治会等への配布業務を委託、記事のデータ入力の一部委託している。								
成果 ※何を求めるか		市政に対する理解の向上を図る。								
執行体制		<input checked="" type="checkbox"/> 職員 <input checked="" type="checkbox"/> 一部委託 <input type="checkbox"/> 全部委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 市民ボランティア <input type="checkbox"/> NPO等 <input type="checkbox"/> その他()								
事務事業を構成する 予算事業		区分	款	項	目	細事業名		前年度決算額(円)		
		一般会計	2	総務費	1	総務管理費	2	広報広聴費	広報ふかや発行事業	28,596,747
本事業の 主な業務		・ 広報紙の編集発行					・			
		・ 広報文書の配布業務					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			
		・					・			

2. 事業費（投入コスト）

単位：円

区分		平成29年度	平成30年度	平成31年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
年度別計画								
事業費	予算（現額）	25,967,000	26,811,000	27,375,000	27,680,000	28,901,000	29,178,000	
	決算額	25,945,637	26,779,443	27,288,408	27,529,068	28,596,747	0	
	財源内訳	国支出金	0	0	0	0	0	0
		県支出金	0	0	0	0	0	0
		地方債	0	0	0	0	0	0
		他特定財源	0	0	0	0	0	0
		一般財源	25,945,637	26,779,443	27,288,408	27,529,068	28,596,747	29,178,000
人件費	従事職員数（人）	1.44	1.44	1.44	1.44	1.44	1.44	
	人件費相当試算※	11,201,760	11,206,080	11,319,840	11,715,840	11,177,158	11,709,141	
総事業費試算		37,147,397	37,985,523	38,608,248	39,244,908	39,773,905	40,887,141	

※ 人件費相当額試算は、従事職員数に平均人件費を用いて試算したものです。

3. 評価指標

区分	指標名		目標値	単位	平成 29年度	平成 30年度	平成 31年度	令和 2年度	令和 3年度	令和 4年度
			実績値							
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
実績値の算出式										
活動指標 1	「広報ふかや」年間発行部数	目標値	千部	576	576	576	576	576	576	
		実績値		576	576	576	576	576	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			自治会加入世帯を中心に毎月1回、年12回配布を目標値として設定している/年間発行部数を計る						
	実績値の算出式									
活動指標 2	「広報ふかや」年間発行回数	目標値	回	12	12	12	12	12	12	
		実績値		12	12	12	12	12	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			毎月1回、年12回発行を目標値として設定している / 年間発行回数を計る						
	実績値の算出式									
成果指標 1	「広報ふかや」の認知度を調査アンケートにより調査	目標値	%	80	80	80	80	80	80	
		実績値		84.3	85	85.8	83.9	85.7	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			アンケートより8割以上の認知度を目標値として設定している / 認知人数／家族人数						
	実績値の算出式									
成果指標 2	「広報を読む人の割合」を計る	目標値	%	60	60	60	60	60	60	
		実績値		57.5	53.2	57.3	57.8	60.9	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			アンケートより6割以上の読む人の割合を目標値として設定している / 定期購読者／家族人数						
	実績値の算出式									
成果指標 3	広報に対する市民満足度を計る（読みやすい・わかりやすい等）	目標値	%	80	80	80	80	80	80	
		実績値		80.3	83.3	86.7	84.8	85.7	0	
	目標値の算定根拠/実績値の出所			アンケートより8割以上の市民満足度を目標値として設定している / 満足している数／回答者数						
	実績値の算出式									
		目標値								
		実績値								
	目標値の算定根拠/実績値の出所									
	実績値の算出式									

4. 観点別評価

観点別評価は、指標達成の有無の他、その達成率も勘案して総合的に評価します。
目標値の設定がないものについても、進捗状況等を踏まえA～Cの三段階にて評価します。
事業達成度評価は、意図した活動により事業目的に適う成果がでているかを評価します。
(評価基準) (A:達成している B:おおむね達成している C:達成していない)

(1) 事業達成度評価

区分	評価の観点	評価	評価理由・指標数値の推移
活動	・活動実績は、見込みに沿い、かつ投入資源に見合っているか。	A	年間発行部数、発行回数ともに目標値を達成している
成果	・意図した成果が上がっているか。 ・指標未達成の場合は、その原因を分析できているか。	A	『広報を読む人の割合』の目標値を達成し、すべての指標が目標値を達成した。今後も、市民ニーズに合わせた広報作成に努める。
			評価者 広報係長 深町 裕子

(2) 事業効率性評価

事業効率性評価は、執行体制や手段など効率的に事務事業を執行しているかを評価します。
(評価基準) (A:効率的である B:高める余地あり C:効率的でない)

区分	評価の観点	評価	評価理由
効率性	・ICTの活用や業務改善が充分か。 ※検証必須 ・コスト面など効率的に執行できているか。 ・民間委託や他事業との統合・連携が可能か。	B	広報作成過程における各課からの原稿提出や校正依頼について、ICTの活用などによる効率化を検討する余地はある。 広報配布については、自治会にご協力をいただき、効率的にコストも抑えられていると言える。
			評価者 広報係長 深町 裕子

5. 前年度改善改革プラン達成状況

令和2年度の評価を受けて 設定した改善・改革案	
達成状況及び その効果	

6. 所属長評価（今後の方向性）

事務事業	広報ふかや発行事業	担当課	秘書課	担当係	広報係	管理番号	2503
<div><div><div><input type="checkbox"/> ①拡充, 重点化(コスト投入)</div><div><input checked="" type="checkbox"/> ②現状のまま継続</div><div><input type="checkbox"/> ③見直して継続</div><div><input type="checkbox"/> ④目的達成による終了</div><div><input type="checkbox"/> ⑤廃止を検討</div></div><div><div><input type="checkbox"/> 委託化等の検討</div><div><input type="checkbox"/> 成果向上のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 効率化のための改善</div><div><input type="checkbox"/> 事業規模の縮小</div><div><input type="checkbox"/> 他の事務事業と統合</div></div></div>		<div>評価の内容説明</div> <div>各指標の実績は目標値を達成している。近年は、新型コロナウイルス感染症関連・渋沢栄一翁や畠山重忠公関連・花園IC拠点整備プロジェクト関連などの市情報へのニーズは高い。市広報でも効果的に分かりやすく発信し、広報誌の魅力やその満足度を高めていきたい。</div>					
<div>上記を実施するための具体的な取組内容は？</div>		評価者	秘書課長 塚原 陽一				

7. 改善改革プラン・今後の課題

令和4年度に実施する 改善・改革案 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	
令和5年度以降に取り組む 改善・改革案・今後の課題 (事業目的・各指標の達成に必要な改善、業務の効率化を図るための改善)	

8. 評価指標グラフ

